社協報いけだ
2019 №280
7月号

新池田学問所

第１回ふるさとチャレンジ塾

「農業体験」を実施しました

桜仙峡小豆ちゃん
大きくな～れ～

６月８日(土)、新池田学問所ふるさとチャレンジ塾が開催されました。田中学さん（内鎌）を講師に迎え、約20人の町内小学生の参加により農業体験入門編を行いました。小豆の植え付けが終わった後、サプライズで小豆まんじゅうをいただき、子ども達から「すごく美味しい！」という歓声があがりました。「今度は植えた小豆で作ってみたい」との意気込みも聞かれました。

今後も支え合う気持ちを育くめるよう学びを深めていきます。

社会福祉法人
池田町社会福祉協議会
（発行）

〒399-8601
北安曇郡池田町大字池田2005-1
池田町総合福祉センター“やすらぎの郷”内

URL　http://www.ikedashakyo.or.jp
E-mail　info@ikedashakyo.or.jp
Tel　0261-62-9544　Fax　0261-62-2680

「社協報いけだ」は共同募金配分金で発行されています。

池田町社会福祉協議会会費ご協力のお願い

日頃から、池田町社協の事業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
池田町社協では住民主体・住民参加による地域福祉を推進しています。

「安心して子育てがしたい」「障がいをもっていても介護が必要な状態になっても、自分らしさを大切に、できる限り住み慣れた家・池田町で暮らし続けたい」という願いの実現を目指します。

この基本理念の実現に向けた事業や取り組みを支えている財源のひとつに、社協会費があります。

普通会費
1世帯：1,000円
池田町各世帯の皆様にお願いする会費です。

賛助会費
1口：2,000円
池田町社協の事業に賛同していただいた個人・団体対象の会費です。

法人会費
1口：5,000円
池田町にある法人各社にお願いする会費です。
社協職員が直接伺いますので、ご協力をお願いします。

普通会費の取りまとめや納入は、自治会役員様にお願いしています。
社協は、自治会という地域住民を代表する団体と、地域福祉の向上のために、一緒に活動を進めています。会費納入のご協力をよろしくお願いします。

皆様からご協力いただいた会費は、地域福祉事業に使用させていただきます。

▲理事会・評議員会開催

▲車イス貸し出し

▲福祉車両貸し出し

▲心配ごと相談

▲ふるさとチャレンジ塾

▲助産師訪問

▲子育て研修

▲金銭管理・財産保全サービス

▲池田町社会福祉大会開催

▲炊き出し訓練

▲ボランティア活動保険加入助成

▲資金貸付事業

☆災害時住民支え合いマップ研修会を開催しました☆

６月14日（金）に災害時住民支え合いマップ研修会を開催し、自主防災会、民生児童委員、行政等55名が参加されました。講師に中橋徹也氏（NPO法人いのちのポータルサイト監事）をお迎えし、災害時住民支え合いマップの意味と必要性について、また、支援計画の目的と活用方法について、講演していただきました。

「高齢者の一人暮らし、高齢者のみ世帯が増え、日頃の支え合いがとても大切だと思いました」「隣近所の安全確認を行う訓練をしてみたいと思いました」との感想が聞かれました。

★各地区でも進められています ～4丁目の取り組み～★

４丁目では、６月15日（土）に中橋先生をお迎えし、地域支え合い研修会を開催しました。「支え合いの仕組みを作る中で、組織の検討をしたいと考え、７月には、班ごとに支え合いマップを作成するための講習会を開催し、８月には、マップを活用した避難訓練を実施する予定で、班ごとに要支援者の支援方法を検討したいと考えています」と宮本自主防災会長が話されていました。

※池田町社協では、マップ作成に関わる支援を行っています。お気軽にお問い合わせください。

♪ 地域で子どもを育むプロジェクト ♪
～信州こどもカフェ運営支援助成～

長野県社会福祉協議会では、県内の子どもが地域の多様な人との関わりを通じて、様々な困難を乗り越え成長する力を育むことを目的として、信州こどもカフェ（以下「こどもカフェ」という。）の運営を支援するための助成をスタートします。
※本助成は、テクノホーム長野㈱様から長野県にいただいた寄付を活用させていただいて実施しています。

〔信州こどもカフェって？〕
現在、全国では「こども食堂」等の名称で地域の実状に応じた様々な子どもの居場所の取組が行われています。
こうした中、長野県は、県内で行われている様々な子どもの居場所の取組の中で、学習支援、食事提供、悩み相談、学用品等のリユースなど複数の機能を提供し、月1回以上計画的に開催されているものを「信州こどもカフェ」という愛称で呼ぶこととし、その設置を推進しています。

■対象経費
こどもカフェの活動に要する経費（食材費、賃借料、謝金、旅費、印刷費、消耗品費、燃料費　等）

■限度額
活動を行うこどもカフェの開設時期により助成限度額は、以下（１）（２）のとおりです。
（１）昨年度より継続して活動を行っている場合　　１か所あたり　３万円以内
（２）平成31年４月から令和元年12月の間に開設する場合　　１か所あたり　５万円以内

■募集期間
令和元年７月５日（金）まで　※助成総額が予算の上限に達しなかった場合、追加募集を行います。

■お問合せ先
社会福祉法人長野県社会福祉協議会　まちづくりボランティアセンター
ＴＥＬ：０２６-２２６-１８８２／ＦＡＸ：０２６-２２８-０１３０
E-mail：vcenter@nsyakyo.or.jp　HP：http://www.nsyakyo.or.jp/news/2019/06/post-68.php
または、池田町社協（℡62-9544）までお問い合わせください。

平成30年度　池田町社会福祉協議会　事業・会計報告

日頃から、池田町社協の諸事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和元年5月23日に理事会、6月24日に評議員会を開催し、平成30年度の事業報告、会計決算が承認されましたので報告いたします。

≪ 事業報告≫ ※抜粋

◆理事会・評議員会の開催

（理事会・評議員会は本会の事業や予算、規程等を決定します）
・理事会：4回、評議員会：3回

◆地域生活支援事業

○金銭管理・財産保全生活サポート事業
（障がい等の為、金融機関等へ行くことや通帳等の管理が困難な方を対象としたサービス）
・金銭管理サービス　利用延べ回数：85回
・財産保全サービス　利用登録者：23名
○タイムケア事業（障がい児者対象の一時預かり等）
・利用延べ回数：713回

◆子育て支援事業

○育児支援家庭訪問事業
（お子さんが生まれた全ての池田町の家庭に助産師が訪問し、よりよい母と子の愛着関係を結ぶお手伝いをする事業）
・訪問延べ回数：591回
・赤ちゃんボランティア
プレゼント事業：36名分

「赤ちゃんに届けるプレゼント」▶

○ファミリー・サポート・センター事業　・利用延べ回数：164回
（地域の支え合いによる乳幼児の一時預り）
○身近な場所での子育て研修
孫育て講演会
（いきいき元気みのり塾）

孫育て講演会 ▶
「どうする？
年頃の孫との関係づくり」

◆小地域活動支援・援助事業

○ふれあい・いきいきサロンの推進（地域住民が地区の公民館等に集い、昼食会やレクリエーションを楽しむことで、 仲間作りや閉じこもり予防等を行う支え合い活動）
・開催地区数：27地区
・開催延べ回数：296回
・情報交換会の開催

ふれあい・いきいきサロン東町 ▶

○災害時住民支え合いマップ作成支援事業
・地域の支え合い研修会の開催　2地区

1丁目地区 ▶

・災害時住民支え合いマップ作成相談　1地区
○サポートてるてる事業
・活動延べ回数：2,822回

◆ボランティアセンター事業

○相談延べ件数：112件、斡旋延べ件数：62件
○災害救援ボランティアの養成及び登録制度の推進
・災害救援ボランティアパックの開催
・災害救援ボランティアセンター炊き出し訓練の実施

▲ 炊き出し訓練

▲ 豪雨災害被災地岡山県ボランティアパック

○福祉教育の推進
・ふるさとチャレンジ塾
（公民館と共催）：9回

ふるさとチャレンジ ▶
「ハードな食感
灰焼きおやきに
チャレンジ！」

○ボランティア活動保険助成：326名

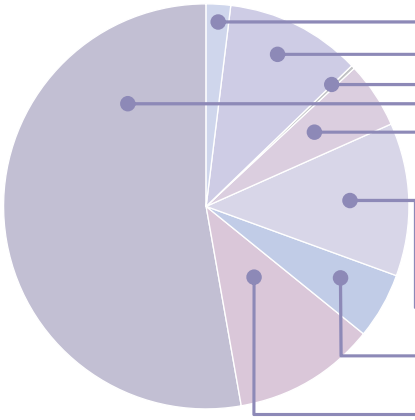
◆生活支援・在宅福祉事業（福祉サービスの充実）

○福祉輸送サービス事業
（車イス等を利用のため、バスやタクシーが利用できない方の通院や外出を、福祉車輌で送迎する事業）
・利用延べ回数：1,236回
○高齢者や障がい者に対する訪問や通所による介護サービスを実施

平成30年度　社会福祉事業決算について

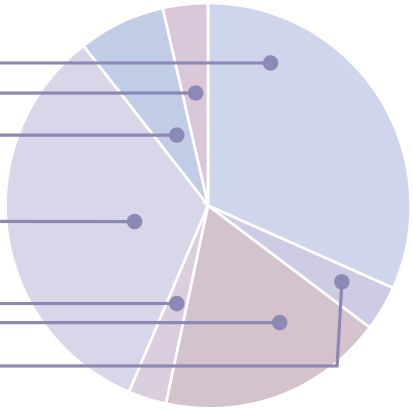
資金収支計算書

収入総額　371,920,893 円



○会費収入	3,130,500円（ 0.84%）
○寄付金収入	2,326,939円（ 0.62%）
○共同募金配分金収入	2,293,920円（ 0.62%）
○補助金・受託金収入	39,807,620円（10.70%）
○事業収入	1,258,895円（ 0.34%）
○介護保険収入	196,039,905円（52.71%）
○自立支援収入	20,370,461円（ 5.48%）
○拠点区分間繰入金収入	44,691,194円（12.02%）
○その他の収入	19,926,727円（ 5.36%）
○前期末支払資金残高	42,074,732円（11.31%）

支出総額　325,782,380 円



○法人運営・地域福祉・子育て支援・共同募金・生活資金・基金運営・調査企画・ボランティア事業支出	103,361,542円（31.73%）
○地域活動支援センター事業支出	9,419,143円（ 2.89%）
○特定相談支援事業支出	1,486,218円（ 0.45%）
○訪問介護事業支出	23,319,573円（ 7.16%）
○デイサービス事業支出	107,145,610円（32.89%）
○介護支援事業支出	10,561,070円（ 3.24%）
○小規模多機能事業支出	58,826,674円（18.06%）
○訪問看護事業支出	11,662,550円（ 3.58%）

いけだフレンズ

４月18日に「桜を楽しむ会」を開催しました。今年は安曇野市拾ヶ堰の桜や芝桜を見に行きました。50名の方が参加し、ボランティアさん手作りのおいしい昼食を食べたり、カラオケやビンゴをして楽しみました。参加された方からは「桜と芝桜がとてもきれいで、素敵な場所に行けてよかった」「皆と話して笑って楽しかった」との声が聞かれました。

５月12日13日に金沢方面へ旅行に行きました。
温泉にゆっくり浸かったり、のとじま水族館や兼六園を観光し楽しみました。

池田町ボランティア活動連絡会

５月９日に池田町ボランティア活動連絡会定例会を開催しました。会長立野泰さん、副会長塩嶋知満子さん、監事藤本正二さんが再任されました。定例会終了後は実家の茶の間へ見学に行きました。「町内に誰でも立ち寄れる場所があるのは安心」「初めて中に入った。１階には皆で話せる広間、２階には子どもの遊び場もあって、こんないい場所が町内にあると知れてよかった」等の声が聞かれました。

～新規採用職員紹介～

4月1日付で職員1名が採用となりました。
お知らせいたします。

総務企画係
係長･福祉活動専門員
中島　寛敏

☆寄付お礼☆

匿名者　様・・・・・・・・・・・・・・500,000円
匿名者　様・・・・・・・・・・・・・・・5,000円
（株）なぶーる　様・・・・・・・・・・4,955円
田中健一　様・・・・・・・・・・・・・10,000円
匿名者　様・・・・・・・・・・・・・・・5,000円

以上の方々からご寄付いただきました。
厚くお礼申し上げます。（H31.3.18～R1.5.15）

心配ごと相談員　紹介

写真左から　福田　光栄・平林　宣男・菱沼　智子
（※敬称略）　荒井　勇・上條　雪子・丸山　史子

なんでも相談所ご案内

大北地区の社協で開設している相談所は、池田町在住であればどこでもご利用いただけます。
詳細は、直接開設の社協にお問合せ下さい。（秘密厳守・相談無料です。）

開設社協・開設場所	開設日	時間	内容	相談員
池田町社協(TEL62-9544) 池田町総合福祉センター“やすらぎの郷”	7月　9日（火）	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員
	7月　23日（火）	13:30～15:30		
	8月　20日（火）	13:30～15:30		
大町市社協(TEL22-1501) 大町市総合福祉センター	7月　8日（月）	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員
	〃	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士
	7月　22日（月）	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員
	〃	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士
	8月　5日（月）	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員
	〃	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士
	8月　19日（月）	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員
	〃	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士
松川村社協(TEL62-9000) 松川村福祉プラザゆうあい館	7月　3日（水）	13:00～15:00	生活相談 人権擁護相談	民生委員 人権擁護委員
	8月　7日（水）	13:00～15:00	生活相談 子育て相談	民生委員 児童委員

※白馬村社協(TEL72-7230)、小谷村社協(TEL82-2430)でも開設しています。直接お問合せください。

発行：池田町社会福祉協議会　池田町大字池田2005-1　池田町総合福祉センター内　TEL 0261-62-9544　fax 0261-62-2680
池田町社協 URL：http//www.ikedashakyo.or.jp　池田町社協E-mail：info@ikedashakyo.or.jp　印刷：㈲北辰印刷